



# ほけんだより5月



学校  
ホームページ



清水特別支援学校 保健室  
令和7年5月2日



新年度が始まって、1か月が経ちました。緊張していた子どもたちも、少しずつ授業や先生、クラスメイトに慣れて活動的になり、笑顔も増えたように感じられます。

気候も爽やかで過ごしやすくなってきましたが、疲れが出やすく、体も心も不安定になりやすい時期です。がんばるだけでなく、ほっとできる時間も大切に、生活のペースを作っていきましょう。

## 5月の予定



日にち	曜日	検査等	対象者
1日	木	尿検査2次提出日	1次検査未提出者・再検査者※
2日	金	尿検査2次提出日（予備日）	1次検査未提出者・再検査者※
8日	木	内科検診・運動器検診	全員
14日	水	心電図検査	小・中学部1年生、高等部1年生
27日	火	胸部X線検査	高等部1年生

※対象者にはお知らせを配付しています。

### 内科検診の検査・診察について

正確な検査・診察のため、必要に応じて医師が洋服や下着等をめくって視触診したり、洋服や下着等の下から聴診器を入れたりする場合があります。診察方法について御要望がありましたら学校まで御連絡ください。



### 保健室の利用について

保健室でできること	保健室ではできないこと
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調を崩したとき、一時的に休養すること</li> <li>・けがの応急手当</li> </ul> →受診が必要と思われる場合は、保護者に御連絡します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市販の内服薬を与えること</li> </ul> →医師から服薬を指示されている場合は、薬と一緒に「投薬依頼書」を御提出ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・病気やけがの継続的な治療</li> </ul>

※保健室での対応について、気がかりなことや配慮してほしいことがありましたら、御相談ください。

### 投薬依頼書について

投薬依頼書を本校のホームページに掲載しています。4月に配布した投薬依頼書がなくなりましたら、ホームページからダウンロードするか担任まで御連絡ください。



# その水筒、危ないかも…？

学校での水分補給に欠かせない水筒ですが、持ち運び方によっては怪我につながる可能性があります。

右下のイラストのように、水筒を首から斜め掛けにして転倒した場合、水筒が地面と腹部の間に挟まり、重篤な臓器損傷を引き起こす可能性があります。

内臓の中でも肺や心臓は骨によって守られていますが、子どもの腹部の内臓は、未発達の筋肉や皮下脂肪などで覆われているのみです。そのため、一見軽く見える力が子どもの腹部に加わると、深部の臓器に大きなダメージを与える可能性があるため、注意が必要です。

毎日持ち物が多く、鞆の中もいっぱいな状態だと水筒は首から掛けるのがとても便利ですが、走る時や転んでしまう可能性がある時などには、水筒を斜め掛けにせず、鞆に入れるか大人が持ち歩くなどの対策をお勧めします。



## ✿✿✿✿✿✿ 受診時の工夫 情報提供のお願い ✿✿✿✿✿✿

学校では環境を整え、事前練習や経験を重ねることで、落ち着いて健康診断を受けられる児童生徒が増えています。

しかし、医療機関を受診となると、環境も大きく変わり、受診が難しいお子さんがいます。そこで、保護者の皆様をお願いします。昨年度に引き続き、受診のときにされている工夫などがあれば教えてください。いただいた情報は来月以降の保健だよりに掲載して、保護者の皆様に共有したいと思います。お子さんの受診の際の参考にさせていただければ幸いです。

下の欄に御記入いただき、切り取って学校まで御提出ください。

----- きりとり -----



御協力をお願いいたします。

児童生徒氏名

無記名でも構いませんが、よろしければお名前を御記入ください。詳しくお話を伺いたいときに使います。

### ★受診の際の工夫

(受診の時にこうすると良かったよ、病院にこんなお願いをしたら上手くいったよ、など)

きりとり